

Mizuho Daily Market Report

2023/12/5

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	146.96	147.21	+0.39	▲1.48
EUR	1.0852	1.0836	▲0.0048	▲0.0118
AUD	0.6639	0.6620	▲0.0055	+0.0013
SGD	1.3358	1.3377	+0.0042	+0.0009
CNY	7.1380	7.1434	+0.0149	▲0.0094
MYR	4.6595	4.6565	▲0.0168	▲0.0240
THB	34.91	34.94	▲0.09	▲0.16
IDR	15456	15455	▲30	▲40
PHP	55.33	55.33	▲0.08	▲0.07
INR	83.35	83.36	+0.07	▲0.01
VND	24241	24252	▲35	+8

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.253%	+5.7 bp	▲13.4 bp
日本(10年)	0.697%	+0.0 bp	▲8.1 bp
ユーロ圏(10年)	2.354%	▲0.8 bp	▲19.4 bp
オーストラリア(5年)	4.100%	▲4.1 bp	▲17.0 bp
シンガポール(5年)	2.895%	▲3.3 bp	▲13.6 bp
中国(5年)	2.590%	+2.6 bp	▲1.2 bp
マレーシア(5年)	3.616%	▲0.8 bp	▲2.6 bp
タイ(5年)	2.611%	▲0.4 bp	▲9.7 bp
インドネシア(5年)	6.554%	▲8.5 bp	▲17.0 bp
フィリピン(5年)	6.021%	+1.0 bp	▲18.4 bp
インド(5年)	7.245%	▲2.5 bp	▲0.9 bp
ベトナム(5年)	1.750%	▲25.0 bp	▲25.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	36,204.44	▲0.1%	+2.5%
N225(日本)	33,231.27	▲0.6%	▲0.6%
STOXX50(ユーロ圏)	4,414.95	▲0.1%	+1.4%
ASX(オーストラリア)	4,085.31	▲0.2%	+0.5%
FTSTI(シンガポール)	3,084.08	▲0.2%	▲0.1%
SSEC(中国)	3,022.91	▲0.3%	▲0.3%
KLSE(マレーシア)	68,865.12	+2.1%	+4.4%
SETI(タイ)	7,093.60	+0.5%	+1.1%
JKSE(インドネシア)	1,451.02	▲0.4%	+0.2%
PSE(フィリピン)	6,284.37	+0.6%	+0.2%
SENSEX(インド)	1,383.54	+0.2%	▲0.7%
VNINDEX(ベトナム)	1,120.49	+1.7%	+3.0%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	267.61	▲1.2%	▲1.1%
金	2,029.42	▲2.1%	+0.8%
原油(WTI)	73.04	▲1.4%	▲2.4%
銅	8,362.75	▲2.1%	+1.3%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	146.30	-	148.50
EUR/USD	1.0870	-	1.1070
AUD/USD	0.6530	-	0.6660
USD/SGD	1.3220	-	1.3430
USD/CNY	7.1150	-	7.2030
USD/INR	4.6370	-	4.7030
USD/THB	34.60	-	36.20
USD/IDR	15330	-	15570
USD/PHP	55.00	-	57.00
USD/VND	82.80	-	83.65
USD/VND	24,100	-	24,800

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel. 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は146円台前半で取引を開始。実需と思われるドル/円・クロス/円の売りが大きく出ており、公示仲値決定のタイミング前に上値重く推移。その後は売り手不在の中、じりじりと値を戻す展開。米金利が持ち直す動きも相まって146円台後半まで上昇し欧州時間へ渡った。アジア通貨は小幅に下落。アジア時間日中から引けにかけ米金利が上昇する流れを受けアジア通貨は対ドルで軟調に推移。

海外時間のドル円は欧州時間、米金利上昇の流れを受け147円台前半まで上昇幅を拡大したが同水準では上値重く反落し146円台半ばで米州時間へ。米州時間朝方は再び147円付近まで戻すも、続いて発表された米10月製造業受注ヘッドラインが予想より悪化し、ドル売りが優勢となると146円台半ばまで再度下落。売り一巡後は、米金利が再度上昇する展開を眺めながら、再び底堅い推移が続く、147円台前半まで反発。その後も米金利が高水準で推移する展開がドル高基調を強め、147円台半ばまで続伸、引けにかけては小幅に値を戻し147円台前半でクローズ。

【金利】

米金利市場は中期ゾーンを中心に金利上昇。朝方の指標は、10月製造業受注で弱めの結果となったが、市場は金曜日に大きく買われた後の売り戻しの動きから、本日は上昇して終了となった。週末に控える11月雇用統計への様子見ムードもあった。

【予想】

本日のドル円は底堅い値動きを予想。前週金曜の米金利低下の流れは昨日は一服し、米金利は反転上昇。今週金曜に予定される米雇用統計の発表を控え目立った方向感はないと予想するが、米金利低下も一服している中、ドル円は底堅く推移するものと予想。

【本日の予定】

(日本) 11月 複合PMI(確) / サービス業PMI(確)
(日本) 国債入札(10Y)
(アジア) 10月 シンガポール 小売売上高
(アジア) 11月 インド PMIサービス業
(アジア) 11月 シンガポール PMI
(アジア) 11月 中国 PMIサービス業
(アジア) 11月 豪 PMISサービス業(確)
(アジア) 11月 韓国 CPI / 外貨準備高
(アジア) 3Q 韓国 GDP(速)
(アジア) 休場日
(アジア) 豪 金融政策会合
(欧州) 10月 ユーロ圏 PPI
(欧州) 11月 ユーロ圏 サービス業PMI(確)
(欧州) 11月 英 S&Pグローバル/CIPS英国サービス業PMI(確)
(欧州) 3Q 西 INE住宅価格指数
(欧州) 独 国債入札(2Y)
(米国) 10月 JOLT求人
(米国) 11月 ISM非製造業景況指数
(米国) 11月 サービス業PMI(確)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権は必ずしも銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。